

## 東京医師アカデミー辞令交付式を開催しました

4月1日（月）、東京医師アカデミー辞令交付式を都庁第一本庁舎5階大会議場にて執り行いました。今年度は、東京医師アカデミー第12期生として、シニアレジデント108名、サブスペシャリティレジデント10名、クリニカル・フェロー11名が入講しました。

式典では、アカデミー生を代表して、森島亮さん（神経病院クリニカル・フェロー）、中村千紘さん（大塚病院サブスペシャリティレジデント）、吉田泰徳さん（多摩南部地域病院シニアレジデント）に古賀東京医師アカデミー運営委員長より辞令が交付されました。続いて、堤病院経営本部長、古賀委員長それぞれより、レジデント一同へ、大きな期待のこもったお祝いと激励の言葉が贈られました。

最後に、須崎賢さん（墨東病院シニアレジデント）が「患者中心の医療、安心できる医療の推進に努め、東京そして日本に貢献できる人材となるよう研鑽を積むこと」を宣誓し、閉会いたしました。

第12期生は今後、東京の医療をリードする人材となるべく、各病院で研修を行っていきます。各病院においては、東京医師アカデミーの運営に引き続き御協力くださいますようお願いいたします。



辞令を読み上げる古賀委員長